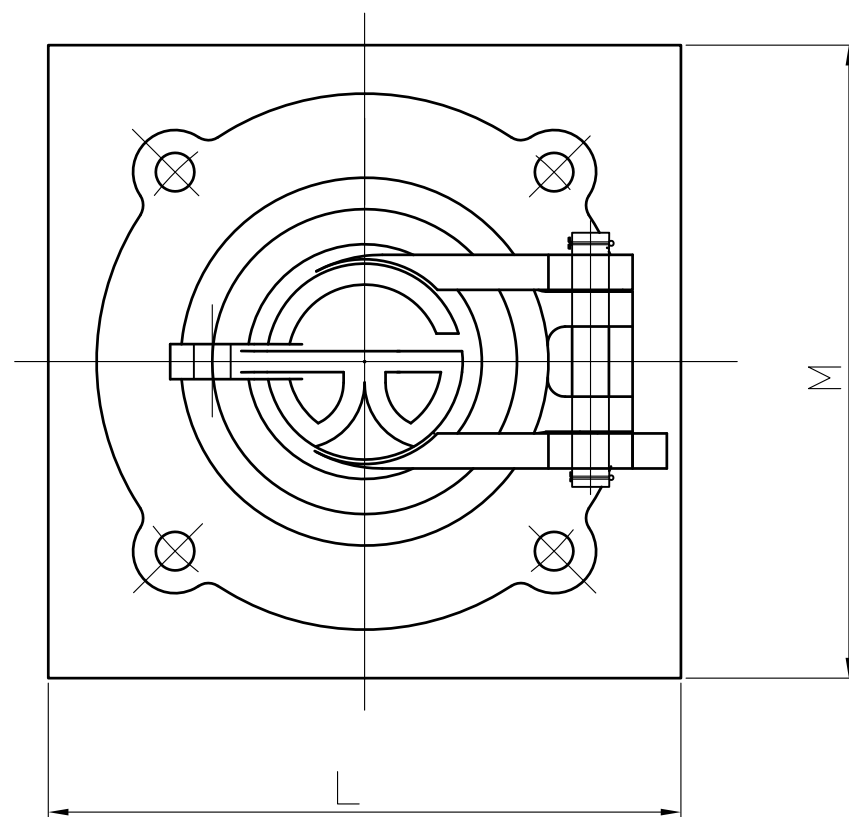


N型ため池栓の施工について

タイプ1（推奨）
新設時 埋め込み施工

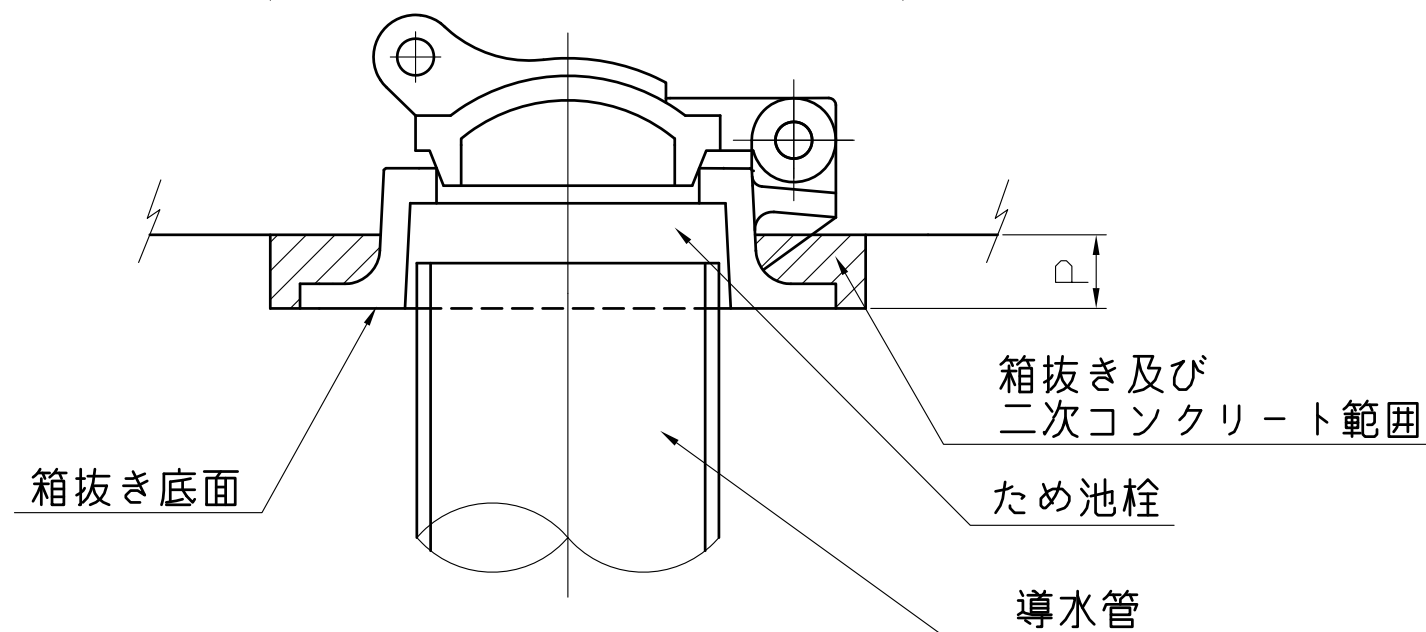
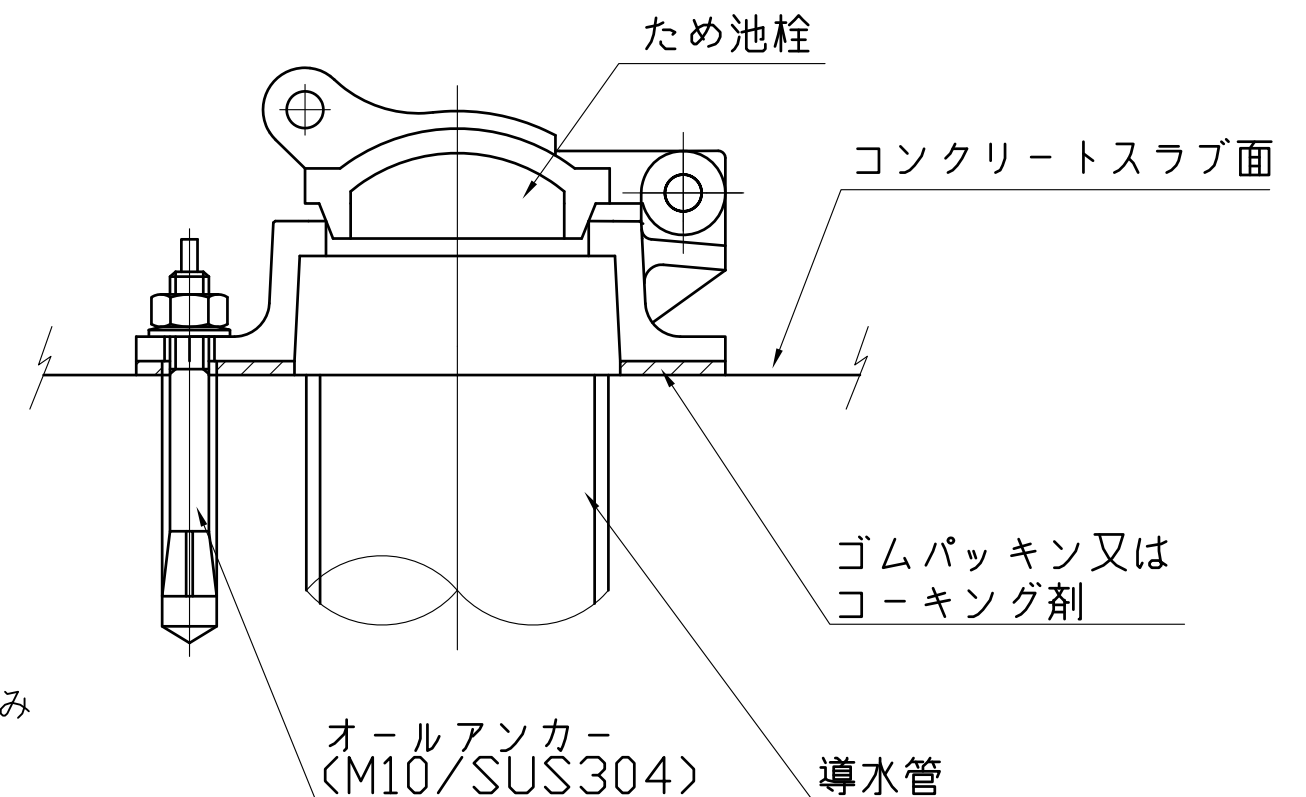
タイプ2 ※N-250・300は除く
既設時 アンカー施工



箱抜き寸法

品番	寸法	L	M	P
N-50		150	150	20
N-75		200	200	20
N-100		220	220	20
N-125		250	250	30
N-150		270	270	30
N-200		330	330	50
N-250		400	400	50
N-300		450	450	50

※N-250・300はタイプ1のみ



タイプ1 施工方法

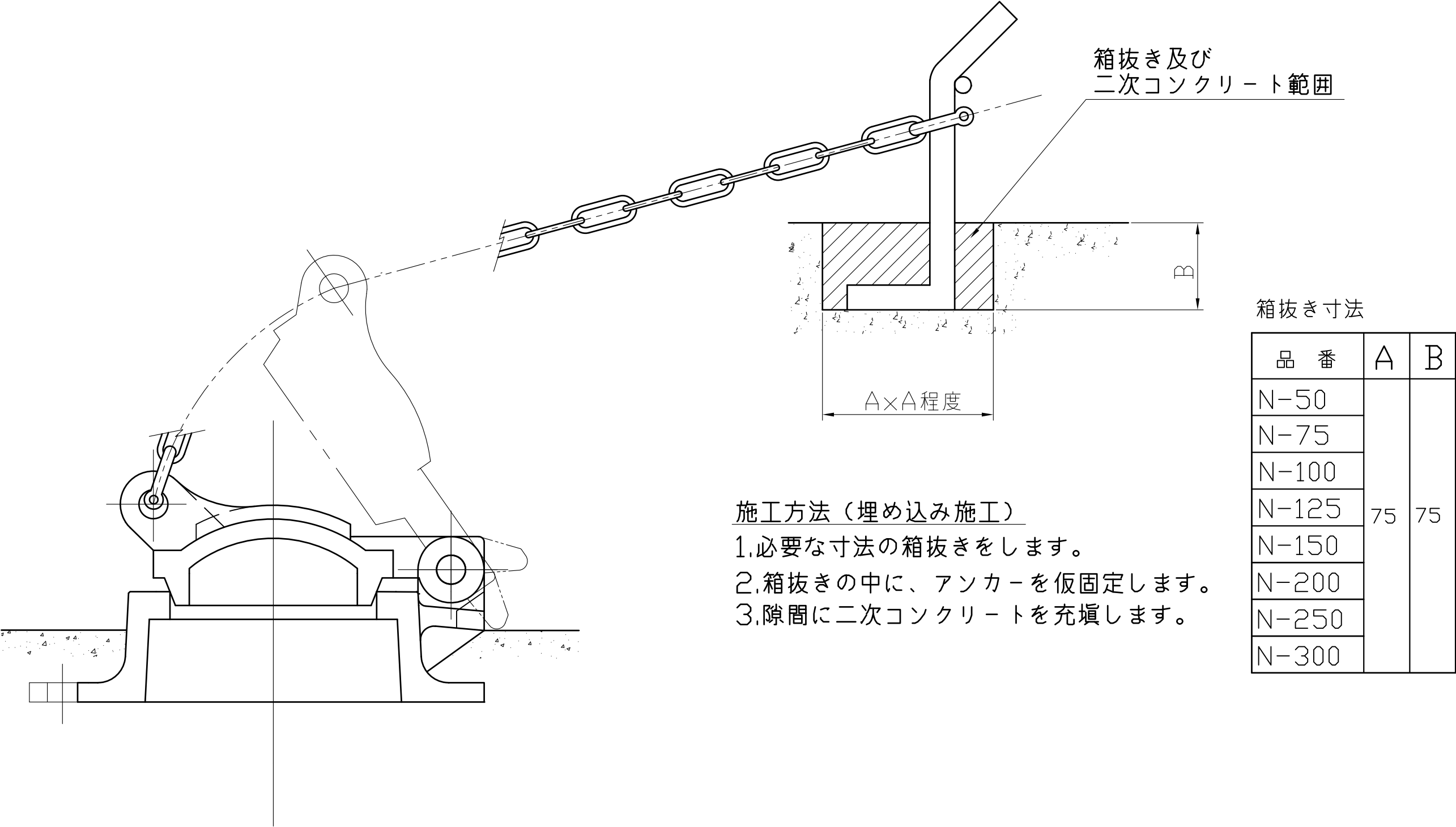
- 1.必要な寸法の箱抜きをします。導水管は箱抜きの底面に合わせるか、少し飛び出させます。
- 2.箱抜きの中に、ため池栓を仮設置します。この時、絶対にため池栓を分解しないでください。（蓋と本体は、各固体ずつ摺り合わせがしてあります。）
- 3.隙間に二次コンクリートを充填します。摺り合わせ部、可動部等に二次コンクリートが付着しない様、注意して下さい。

タイプ2 施工方法

- 1.既設コンクリートスラブ面の平面度を確認します。（水密性は平面度に比例します。）
- 2.コンクリートスラブ面にため池栓を仮設置します。この時、スラブ面とため池栓との間にパッキン等を入れ、水密処理をして下さい。（パッキンは、CRゴム板等をカッターナイフで加工して下さい。）
- 3.オールアンカー等の、打ち込み用アンカーで固定して下さい。この時、アンカーのナットは均一に力が掛かる様にして下さい。変則的な力が掛かると、本体が変形し、水漏れの原因となります。

品名	N型ため池栓の施工について	品番	
		型式	サイズ
図番	N	N	50~300
 中部美化企業株式会社			

N型アンカー（チェーン固定用）の施工について



品 名	N型アンカーの施工について	品 番	
		型式	サイズ
図 番	N-50/300	N	50~300
中部美化企業株式会社			